

平成22年度版

# 岩手県観光統計概要



平成23年12月

岩手県 商工労働観光部 観光課



ご利用に  
あたって

## 平成22年度より国の共通基準を導入

観光庁は、平成21年12月、観光入込客に関する調査を全国共通に実施するべく「観光入込客統計に関する共通基準」（以下、「共通基準」という。）を策定しました。これを受けて、平成22年4月より順次、各都道府県において共通基準による調査を実施しています。本県は平成22年4月より導入しました。

各都道府県の観光入込客数については、これまで、各都道府県独自の手法により調査・集計されており、集計結果についても、年度集計と暦年集計の違いや、実人数と延べ人数の違いがあるなど、各都道府県の発表するデータ間での比較ができませんでした。

共通基準による観光入込客統計を導入することで、その都道府県を訪れた観光客の実際の数（=実人数）の把握が可能となるほか、観光入込客数や観光消費額について、訪問目的別（観光・ビジネス）や発地別（県内・県外・外国人）に他の都道府県との比較を行うことも可能となります。（観光庁がとりまとめて公表。）

なお、本統計をご利用の際の注意点は次のとおりです。

- ① 共通基準の導入により、公表値はこれまでの延べ人数ではなく実人数推計となるため、過去データとの単純比較はできません。
- ② 県内各市町村において選定し、調査した観光地点等のうち、共通基準の集計対象は、観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月において5千人以上であることが要件となっています。
- ③ 東日本大震災津波の影響により、平成23年1月以降分について、データを紛失、若しくは調査実施が不可能となった沿岸部の市町村があります。

## 共通基準統計（新規）と本県独自統計（継続）の2部構成

共通基準に基づく新たな統計（観光入込客統計：平成22年度版）と、これまでと同様に本県が独自に実施している統計（県外教育旅行客、外国人観光客及びスキー客の入込動向：平成22年版）の2部構成となっています。

### 第1部（新規・年度集計・実人数）

#### 「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

- ・平成22年度の県全体の入込客数（実人数）は14,895千人・回（同期の延べ人数に対して53.4%）
- ・平成22年度の県全体の観光消費額は181,075百万円（うち宿泊客：117,691百万円、全体の65.0%）
- ・平成22年度の県全体の入込客数（延べ人数）は27,870,165人回（前年度比2,439,839人回・8.0%減）

### 第2部（継続・暦年集計・延べ人数）

#### 第1 県外教育旅行客の入込動向

- ・平成22年の本県への県外教育旅行客は、学校数が延べ2,454校、生徒数が191,836人回
- ・学校数は前年に比べ52校（2.1%）減少し、生徒数は15,206人回（7.3%）減少
- ・北海道からの受入が最も多く、学校数は延べ1,052校（42.9%）、生徒数は79,252人回（41.3%）

#### 第2 外国人観光客の入込動向

- ・平成22年の本県への外国人観光客は100,887人回（前年比11,423人回・12.8%増）
- ・国・地域別では、入込数の多い順に、台湾が49,912人回（49.5%、前年比1,684人回・3.3%減）、香港が16,108人回（16.0%、同4,720人回・41.4%増）、韓国が9,090人回（9.0%、同506人回・5.9%増）、中国が7,935人回（7.9%、同4,830人回・155.6%増）

#### 第3 スキー客の入込動向

- ・平成22年12月～平成23年3月の入込数は852,718人回（前シーズン比167,260人回・16.4%減）
- ・安比高原、八幡平リゾート、岩手高原等の大規模スキー場（8スキー場）で全体の86.5%

# 目 次

## 第1部 (新規・年度集計・実人数)

「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

1.	調査概要.....	3
	(1) 調査対象期間.....	3
	(2) 共通基準について.....	3
	(3) 調査方法.....	3
	(4) 調査体系.....	4
	(5) 集計対象(範囲).....	4
	(6) 用語の定義.....	5
	(7) その他.....	6
	①延べ人数と実人数について.....	6
	②調査エリアについて.....	6
2.	調査結果.....	7
	(1) 調査対象地点数.....	7
	(2) 観光地点等入込客数(延べ人数).....	7
	① 総数.....	7
	② 地域別入込客数.....	7
	③ 市町村別・月別入込客数.....	8
	④ 地域別・分類別入込割合.....	10
	(3) 観光入込客数(実人数).....	11
	(4) 観光消費額.....	12
	① 観光消費額単価(日帰り宿泊別・県内県外別).....	12
	② 観光消費額(日帰り宿泊別・県内県外別).....	13
<b>第2部 (継続・暦年集計・延べ人数)</b>		
第1	県外教育旅行客の入込動向.....	17
第2	外国人観光客の入込動向.....	21
第3	スキー客の入込動向.....	25

## 第1部 「観光入込客統計に関する共通基準」に基づく統計

### 1. 調査概要

#### (1) 調査対象期間

平成22年4月1日～平成23年3月31日

#### (2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。

また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

#### (3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

##### ①観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

##### ②観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

##### ③他の統計調査

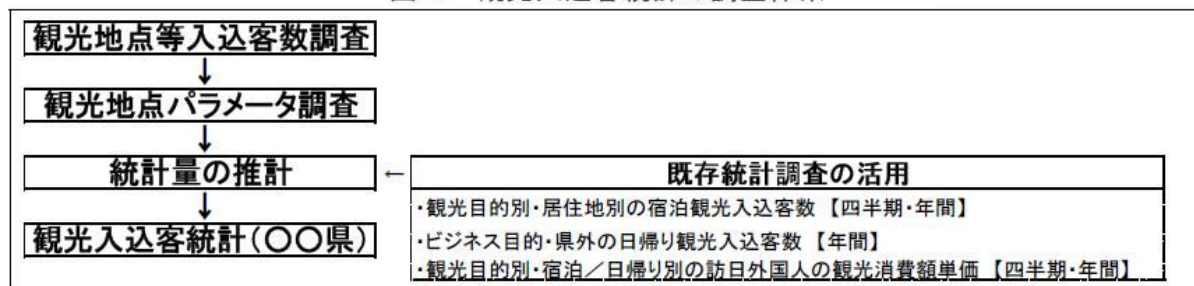
上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

#### (4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県だが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10 地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

図 1 観光入込客統計の調査体系



#### (5) 集計対象(範囲)

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の3つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ①非日常利用が多い(月1回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満)と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者=日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ②観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③観光入込客数が年間1万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が5千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年1月1日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

## (6) 用語の定義

本統計概要に使われる用語の定義は以下のとおりである。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して1年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的兼観光	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を定め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても1人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客1人の1回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客1人の1回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

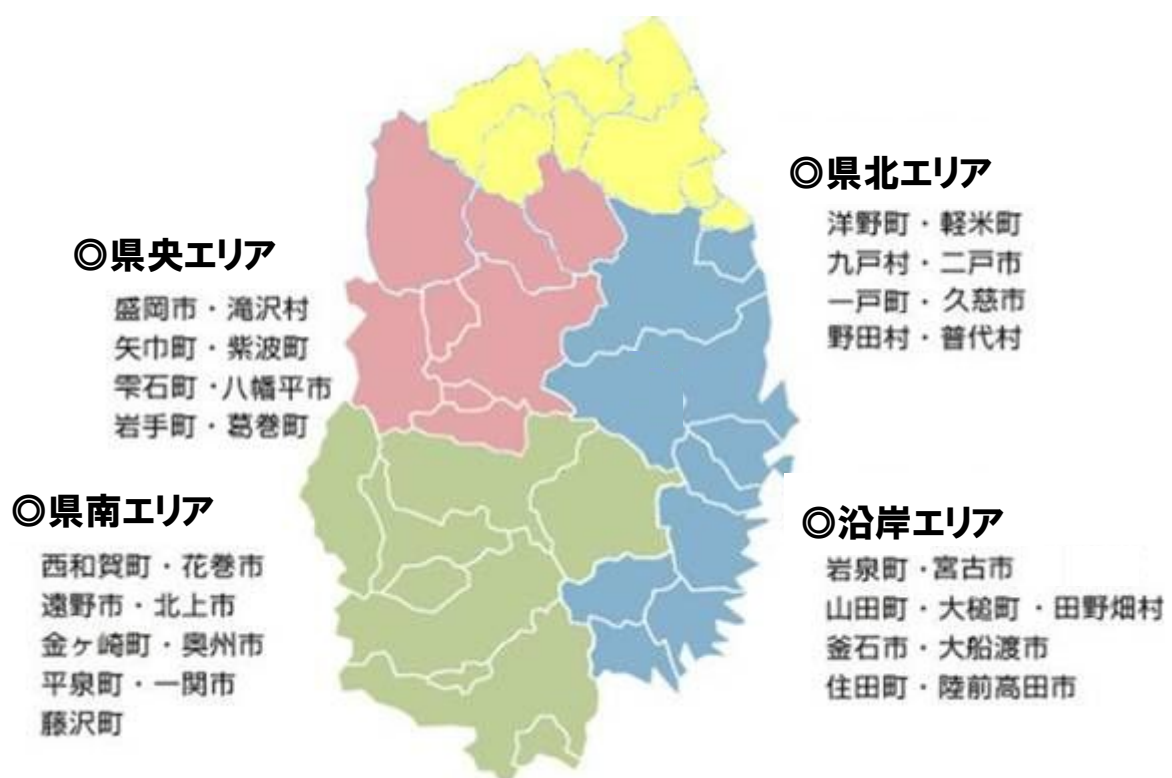
## (7) その他

### ① 延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

### ② 調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおりである。



## 2. 調査結果

### (1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおりである。観光地点総数が 260、行祭事・イベントが 122 である。

表 1 調査対象地点数

総数	観光地点						行祭事 ・イベント
	自然	歴史 ・文化	温泉 ・健康	スポーツ・ レクリエー ション	都市型 観光	その他	
260	35	59	66	58	22	20	122

### (2) 観光地点等入込客数（延べ人数）

#### ① 総数

平成 22 年度（平成 22 年 4 月～平成 23 年 3 月）の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で **27,870,165 人回** となった。主として、口蹄疫問題、記録的猛暑、東日本大震災津波の影響により、前年度より 8.0% 減少した。【図 2・7 参照】

#### ② 地域別入込客数

岩手県内の 4 つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は表 2 に示すとおりである。

県央エリアの 8 月が 2,232,876 人回と最も多く、沿岸エリアの 3 月が 20,566 人回と最も少なかった。沿岸エリアの減少は東日本大震災津波（3.11）による津波被害での入込データの喪失も影響している。なお、平成 22 年度の合計では県南エリアが 11,170,625 人回と最も多かった。【図 4・6 参照】

表 2 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
県央エリア	519,566	681,068	671,814	623,060	2,232,876	629,852	779,834	384,787	319,035	537,972	1,025,653	198,385	8,603,902
県南エリア	923,142	1,603,653	942,552	922,978	1,784,668	948,198	1,383,170	870,894	380,723	706,019	410,231	294,397	11,170,625
沿岸エリア	340,072	740,763	460,488	665,686	1,152,718	514,189	596,561	376,131	247,787	138,204	39,808	20,566	5,292,973
県北エリア	164,892	341,206	199,105	266,039	385,859	401,321	329,290	171,119	127,046	158,190	146,140	112,458	2,802,665
総計	1,947,672	3,366,690	2,273,959	2,477,763	5,556,121	2,493,560	3,088,855	1,802,931	1,074,591	1,540,385	1,621,832	625,806	27,870,165



### ③ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村ごとの月別入込客数（延べ人数）は表3に示すとおりである。【図2・3・5参照】

表3 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
盛岡市	189,525	158,238	246,604	228,218	1,652,749	183,023	172,494	106,231	54,864	67,837	142,633	42,054	3,244,470
宮古市	75,361	136,046	86,933	106,592	182,457	104,846	134,042	116,700	82,656	40,413	16,456	1,617	1,084,119
大船渡市	83,986	130,013	139,638	156,499	179,335	98,144	65,025	55,248	45,375	12,578	2,395	1,605	969,841
花巻市	101,211	160,087	220,535	156,116	287,413	316,331	186,061	131,567	97,595	99,312	96,626	40,274	1,893,128
北上市	254,234	251,204	9,000	—	335,700	—	21,000	—	—	—	—	—	871,138
久慈市	24,470	39,097	35,342	52,215	98,135	125,920	65,723	23,376	19,150	23,904	23,061	15,472	545,865
遠野市	132,798	222,409	176,436	177,679	286,104	223,574	196,677	134,454	78,304	61,471	71,119	129,790	1,890,815
一関市	100,693	206,767	217,152	230,347	307,632	243,869	351,923	125,142	76,475	77,310	108,321	47,802	2,093,433
陸前高田市	49,662	85,700	73,850	143,825	304,186	69,912	87,104	86,809	44,671	—	—	—	945,719
釜石市	37,097	105,766	49,592	80,158	170,299	50,774	139,221	41,746	40,243	63,560	2,379	—	780,835
二戸市	24,959	52,028	25,530	39,981	55,320	83,993	90,980	34,844	27,043	31,787	23,291	21,239	510,995
八幡平市	82,969	111,269	80,675	90,340	125,173	93,721	171,305	59,256	106,440	215,919	234,805	66,711	1,438,583
奥州市	188,925	182,938	140,862	143,204	159,403	122,948	160,246	64,002	40,321	228,372	58,100	28,102	1,517,423
雫石町	96,779	214,230	118,043	143,366	235,855	161,100	162,934	98,517	72,250	128,676	563,494	33,806	2,029,050
葛巻町	19,427	41,921	119,247	46,267	56,439	39,307	54,159	23,035	15,774	12,360	12,014	7,581	447,531
岩手町	15,070	22,898	19,672	22,884	22,193	21,186	70,580	16,817	11,702	6,996	8,062	7,864	245,924
滝沢村	39,346	26,440	26,876	13,483	57,591	29,297	19,870	6,226	746	5,070	9,013	3,077	237,035
紫波町	48,609	80,031	37,127	41,774	56,987	78,716	83,221	53,834	36,242	77,566	34,321	20,251	648,679
矢巾町	27,841	26,041	23,570	36,728	25,889	23,502	45,271	20,871	21,017	23,548	21,311	17,041	312,630
西和賀町	32,071	50,366	38,895	37,568	49,127	35,767	50,088	41,077	40,623	27,185	31,391	21,157	455,315
金ヶ崎町	39,595	34,021	32,528	29,290	30,360	30,493	39,254	28,090	24,693	24,775	23,730	16,497	353,326
平泉町	55,820	432,810	89,665	127,950	161,203	92,022	352,808	330,015	16,142	185,396	16,871	7,002	1,867,704
藤沢町	17,795	63,051	17,479	20,824	32,726	18,194	25,113	16,547	6,570	2,198	4,073	3,773	228,343
住田町	7,313	15,871	10,209	10,540	17,621	9,706	11,074	7,621	4,127	3,411	4,244	5,531	107,268
大槌町	6,313	8,250	6,560	31,962	47,799	16,384	12,321	9,281	9,045	—	—	—	147,915
山田町	24,204	38,991	15,789	15,445	32,365	46,356	19,578	2,928	104	1,269	1,831	568	199,428
岩泉町	20,056	65,626	34,247	48,885	94,356	55,417	46,916	26,198	12,336	8,973	9,753	9,145	431,908
田野畑村	36,080	154,500	43,670	71,780	124,300	62,650	81,280	29,600	9,230	8,000	2,750	2,100	625,940
普代村	3,246	4,328	3,894	3,972	4,106	3,694	5,798	2,308	2,303	2,934	2,258	254	39,095
軽米町	7,400	37,745	9,623	10,919	21,171	47,426	14,354	6,207	2,376	1,467	1,609	1,599	161,896
野田村	24,452	28,934	27,448	29,064	35,093	29,734	28,355	23,467	15,957	19,756	16,297	7,299	285,856
九戸村	3,255	4,297	3,695	8,126	6,765	5,904	4,111	3,449	3,071	4,706	3,403	2,333	53,115
洋野町	57,152	109,576	64,454	85,524	78,112	73,614	88,474	58,055	43,036	38,185	37,985	35,479	769,646
一戸町	19,958	65,201	29,119	36,238	87,157	31,036	31,495	19,413	14,110	35,451	38,236	28,783	436,197
総計	1,947,672	3,366,690	2,273,959	2,477,763	5,421,121	2,628,560	3,088,855	1,802,931	1,074,591	1,540,385	1,621,832	625,806	27,870,165

最も入込客数が多かったのは 盛岡市の 3,244,470 人回で、次いで 一関市の 2,093,433 人回、雫石町の 2,029,050 人回となった。この他、花巻市 (1,893,128 人回)、平泉町 (1,867,704 人回)、遠野市 (1,890,815 人回)、奥州市 (1,517,423 人回)、八幡平市 (1,438,583 人回)、宮古市 (1,084,119 人回) までが 100 万人回を超えた。

なお、平成 22 年度と同様の条件で集計した平成 21 年度の入込客数は次のとおりである。

【図 7 参照】

【参考】 平成 21 年度の市町村別・月別入込客数 (延べ人数)

単位: 人回

市町村	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年度合計
盛岡市	96,766	243,268	300,543	241,438	1,559,839	206,656	162,869	101,165	55,798	67,487	139,796	76,419	3,252,044
宮古市	94,947	209,850	143,665	232,595	240,195	262,226	202,403	148,903	87,485	68,686	74,757	73,349	1,839,061
大船渡市	91,984	139,555	146,111	164,879	196,911	121,645	66,837	52,811	46,156	47,184	42,433	59,932	1,176,438
花巻市	135,528	172,523	217,571	150,134	282,165	356,937	199,955	136,258	97,162	109,310	107,803	113,824	2,079,170
北上市	426,350	67,058	8,000	—	332,700	—	24,000	—	—	—	—	—	858,108
久慈市	17,299	37,640	44,469	44,224	96,266	123,489	53,920	18,300	15,036	23,731	20,707	16,774	511,855
遠野市	138,440	211,566	157,231	165,481	275,347	239,234	168,994	121,558	85,728	79,275	72,912	142,239	1,858,005
一関市	110,009	227,686	179,926	182,676	256,394	210,828	239,708	127,233	75,157	81,003	101,916	91,775	1,884,311
陸前高田市	53,387	100,170	71,258	110,477	353,672	83,133	75,619	88,698	43,089	47,082	36,193	53,349	1,116,127
釜石市	37,143	108,626	40,171	71,492	160,694	56,284	136,881	40,403	38,203	84,784	27,779	36,299	838,759
二戸市	26,826	52,308	28,890	42,409	52,623	88,311	95,385	42,616	33,274	40,694	23,732	28,292	555,360
八幡平市	81,679	116,026	87,358	97,410	135,205	98,014	167,664	54,771	116,151	223,880	229,424	169,484	1,577,066
奥州市	189,833	265,895	151,721	131,058	216,212	129,516	155,152	59,616	39,401	210,982	56,526	41,250	1,647,162
雫石町	137,032	258,427	126,897	164,408	322,886	210,718	163,348	101,777	78,698	145,924	558,657	117,247	2,386,019
葛巻町	20,095	45,942	134,638	44,148	57,864	48,406	48,955	22,825	15,855	12,337	12,710	16,591	480,366
岩手町	15,660	24,753	20,712	25,444	26,172	24,422	66,141	15,418	11,157	7,309	7,990	10,087	255,265
滝沢村	15,843	69,385	23,889	15,148	66,436	12,615	27,472	36,582	2,030	5,422	9,124	9,137	293,083
紫波町	52,477	78,890	42,044	40,541	54,738	69,615	56,508	46,482	37,631	73,856	32,874	34,830	620,486
矢巾町	29,717	24,385	24,165	26,566	22,649	22,357	20,772	43,132	22,210	24,063	21,429	23,046	304,491
西和賀町	38,283	55,006	40,553	38,541	52,406	39,018	57,679	39,095	29,270	33,040	29,451	32,359	484,701
金ヶ崎町	36,894	34,947	35,593	32,044	33,139	31,742	36,023	30,605	24,827	25,679	24,609	29,536	375,638
平泉町	65,694	448,503	94,938	133,323	180,991	145,352	351,985	321,571	14,734	182,726	17,456	30,573	1,987,846
藤沢町	21,935	61,042	18,295	24,478	50,820	39,902	26,143	17,452	5,979	5,646	4,199	10,131	286,022
住田町	9,077	17,758	10,918	8,405	17,172	12,791	11,200	7,837	4,081	4,050	3,929	5,370	112,588
大槌町	7,427	8,295	27,299	57,202	8,550	18,692	37,702	3,308	8,845	3,882	4,037	4,167	189,406
山田町	24,544	19,678	14,827	15,942	30,523	61,187	16,720	3,276	977	419	441	929	189,463
岩泉町	46,743	139,921	68,252	87,519	173,601	132,057	82,401	34,852	20,295	9,027	8,030	15,549	818,247
田野畑村	37,200	158,870	42,310	79,290	138,140	70,050	85,370	31,010	9,620	8,205	2,850	6,380	669,295
普代村	2,146	3,027	3,082	3,746	4,720	4,340	3,815	2,940	3,615	3,539	1,945	2,959	39,874
軽米町	6,537	47,452	7,623	9,628	10,533	10,167	10,218	6,863	2,727	1,988	2,297	2,996	119,029
野田村	24,673	28,221	26,359	25,085	31,736	26,901	27,580	22,708	15,900	17,490	16,679	16,929	280,261
九戸村	3,282	4,258	3,857	8,148	6,990	6,061	4,036	3,398	3,284	9,538	8,460	3,682	64,994
洋野町	54,900	112,970	58,882	72,504	86,698	71,332	82,001	51,520	44,633	38,712	38,483	46,527	759,162
一戸町	17,882	50,327	25,400	28,691	70,642	33,244	23,155	16,581	18,752	43,148	36,805	35,675	400,302
総計	2,168,232	3,644,228	2,427,447	2,575,074	5,605,629	3,067,242	2,988,611	1,851,564	1,107,760	1,740,098	1,776,433	1,357,686	30,310,004

#### ④ 地域別・分類別入込割合

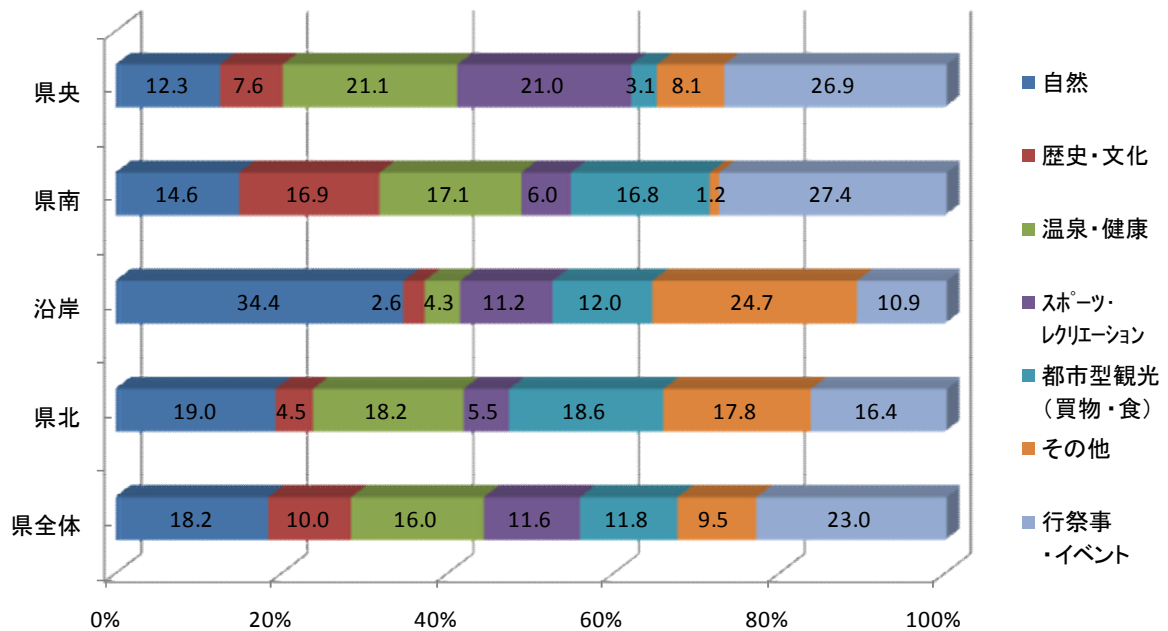
岩手県内の地域別・分類別の入込割合（延べ人数から算出）は表４に示すとおりである。

県央エリアや県南エリアでは「行祭事・イベント」が30%近くを占める一方、沿岸エリアで「自然」が30%を超えた。県全体でみると、「自然」と「温泉・健康」の割合が比較的多いものの、それぞれの分類に平均的に入込みがある。

表４ 地域別・分類別入込割合（延べ人数から算出）

地域区分	単位：%						
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食）	その他	行祭事・イベント
県央	12.3	7.6	21.1	21.0	3.1	8.1	26.9
県南	14.6	16.9	17.1	6.0	16.8	1.2	27.4
沿岸	34.4	2.6	4.3	11.2	12.0	24.7	10.9
県北	19.0	4.5	18.2	5.5	18.6	17.8	16.4
県全体	18.2	10.0	16.0	11.6	11.8	9.5	23.0

図１ 地域別・分類別入込割合（延べ人数から算出）



### (3) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は表5及び表6に示すとおりである。

なお、この入込客数は実人数であり、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても1人・回と数える。

表5 日帰り宿泊別・県内県外別 入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			年度合計
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内	
観光目的 入込客数 *1	2,891	1,622	1,269	9,403	3,193	6,210	12,294
ビジネス兼 観光目的入込客数	1,517	1,027	490	1,013	808	205	2,530

\*1：観光目的入込客数には訪日外国人を含まない。

表6 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			年度合計
	宿泊計	観光	ビジネス	日帰り計	観光	ビジネス	
訪日外国人 入込客数	71	59	12	0	0	0	71

#### (4) 観光消費額

##### ① 観光消費額単価（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額単価は表 7 及び表 8 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

表 7 日帰り宿泊別・県内県外別 観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	県外	県内	県外	県内
観光目的 観光消費額単価 *2	28,119	17,131	9,321	3,703
ビジネス兼観光目的 観光消費額単価	34,658	21,705	12,147	3,917

\*2：観光目的観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

表 8 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光	ビジネス	観光	ビジネス
訪日外国人 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	-

② 観光消費額（日帰り宿泊別・県内県外別）

観光消費額は表 9 及び表 10 に示すとおりである。

表 9 日帰り宿泊別・県内県外別 観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総数
	宿泊 総数	県外	県内	日帰り 総数	県外	県内	
観光目的 観光消費額 *3	67,358	45,611	21,747	52,766	29,768	22,998	120,124
ビジネス兼観光目的 観光消費額	46,229	35,585	10,644	10,615	9,813	802	56,844

\*3：観光目的観光消費額には訪日外国人を含まない。

表 10 日帰り宿泊別・観光ビジネス別 訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総数
	宿泊 総数	観光	ビジネス	日帰り 総数	観光	ビジネス	
訪日外国人 観光消費額	4,104	2,608	1,496	3	3	—	4,107

(千人回)

図2 月別入込数の前年比

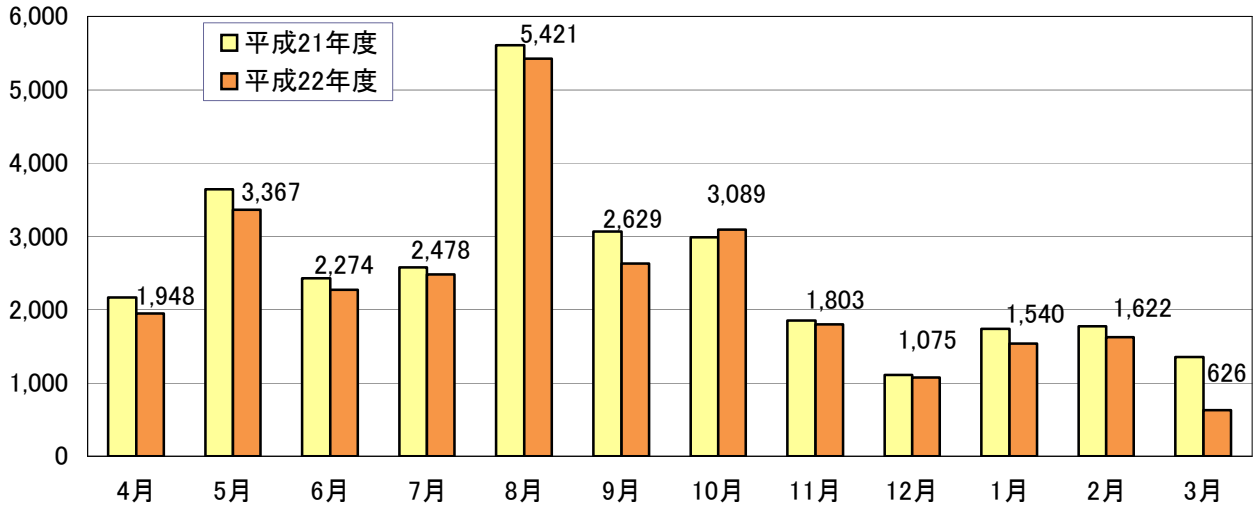


図3 四半期別入込数の割合

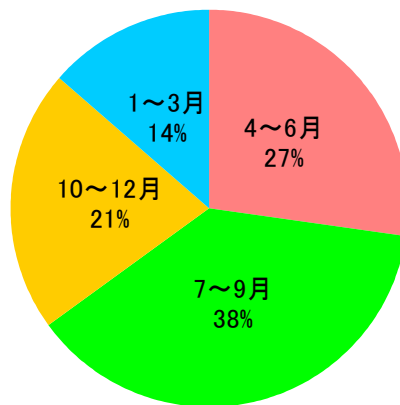


図4 観光地域別入込数の割合

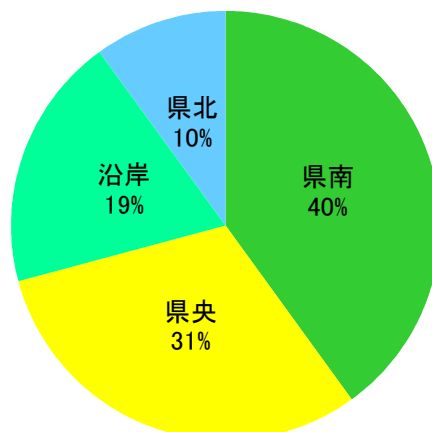


図5 市町村別入込数の状況

(千人回)

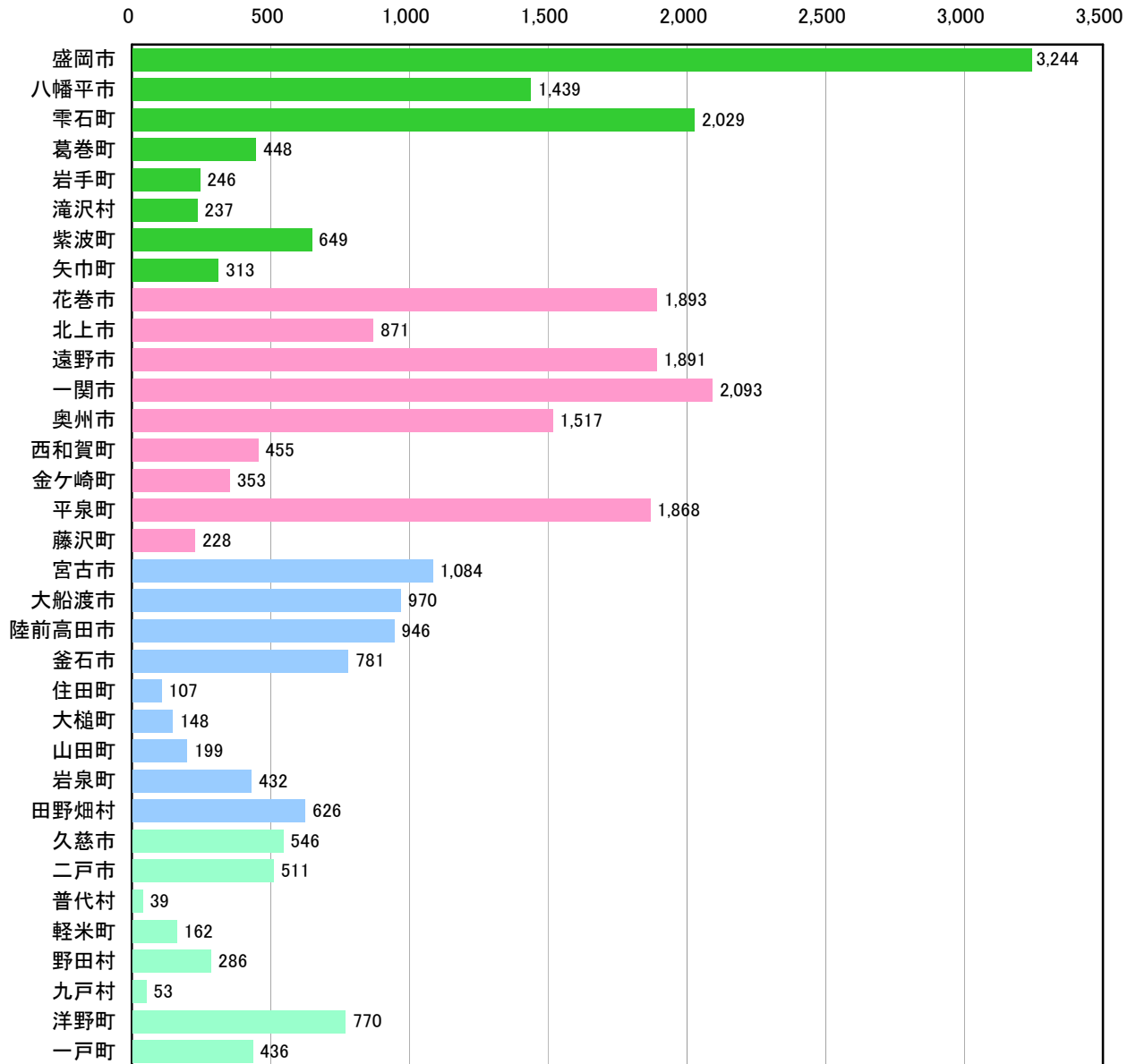


図6 観光地域別四半期別入込数の割合

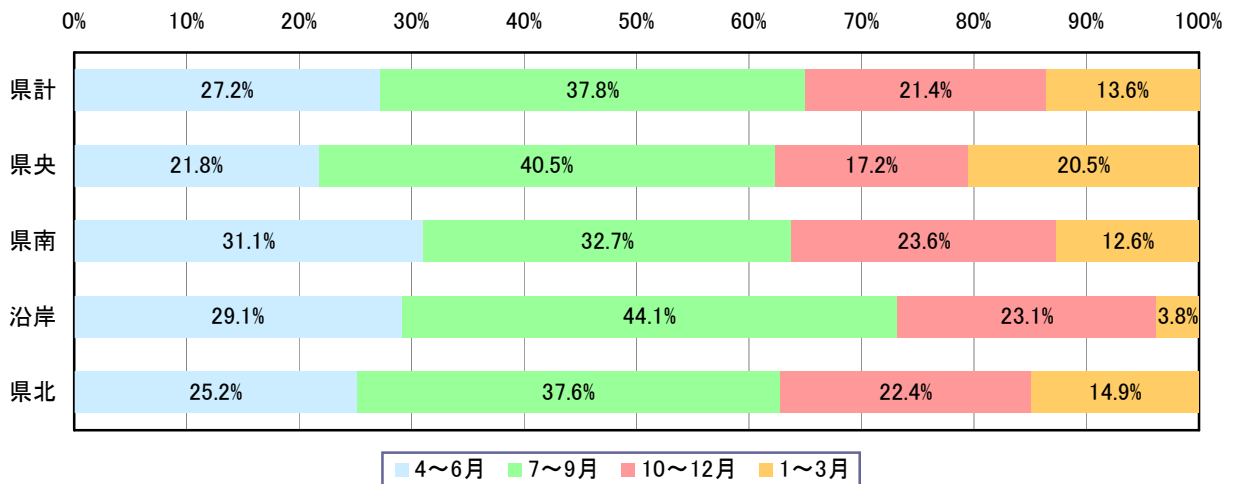
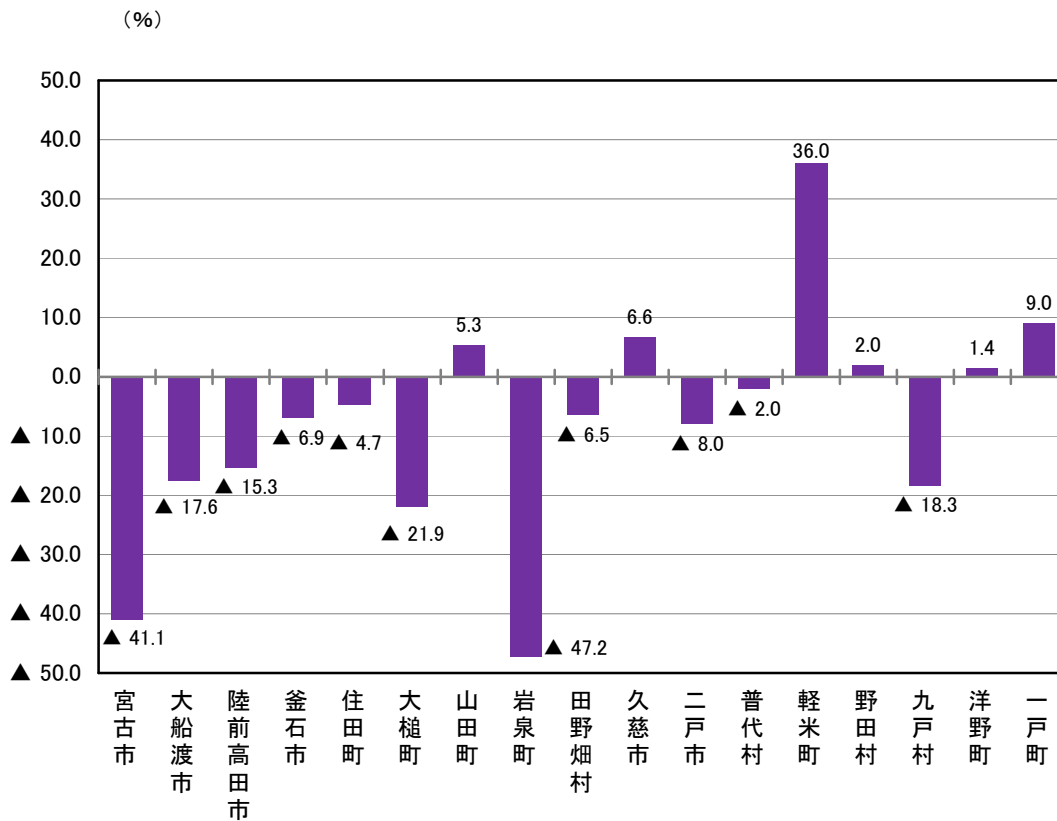
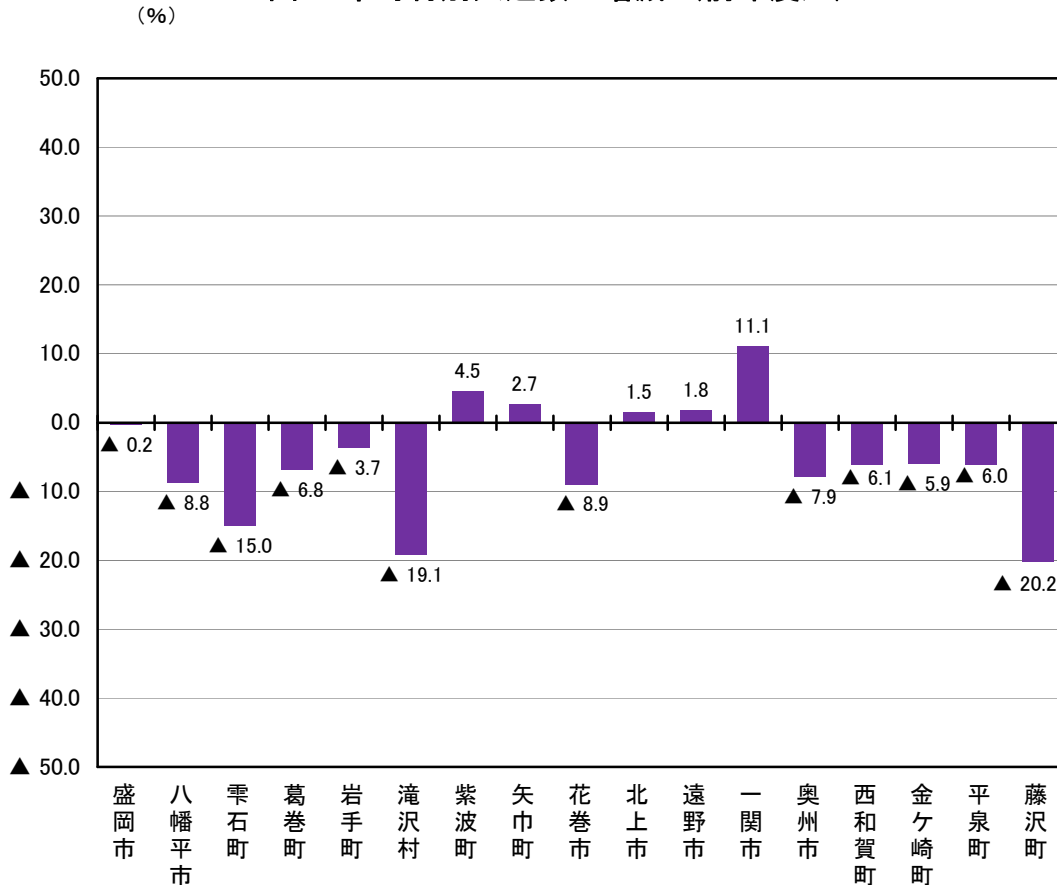




図7 市町村別入込数の増減（前年度比）



## 第2部

### 第1 県外教育旅行客の入込動向

#### 1 概況

本県を訪れる県外教育旅行客の内訳は、中学生が多く全体の72.1%を占めており、次いで高校生15.3%、小学生8.4%となっている。(図8)

発地別にみると、北海道が最も多く全体の41.3%を占めているが、前年に比べて割合が減少している。他方、東北地方は割合・学校数ともに増加し、関東地方、近畿地方などはほぼ横ばいとなっている。(図9)

図8 県外教育旅行客の入込割合

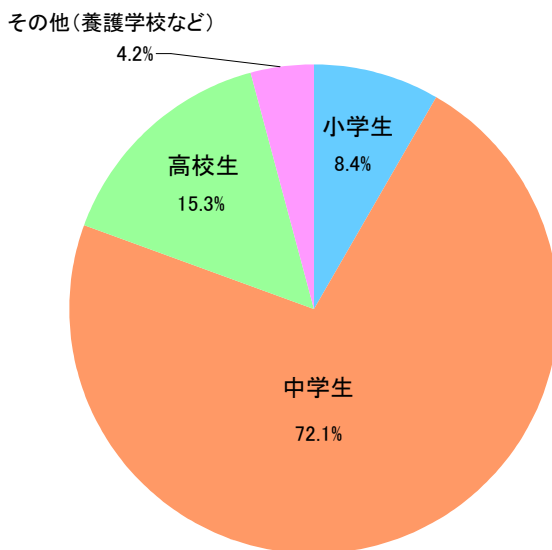
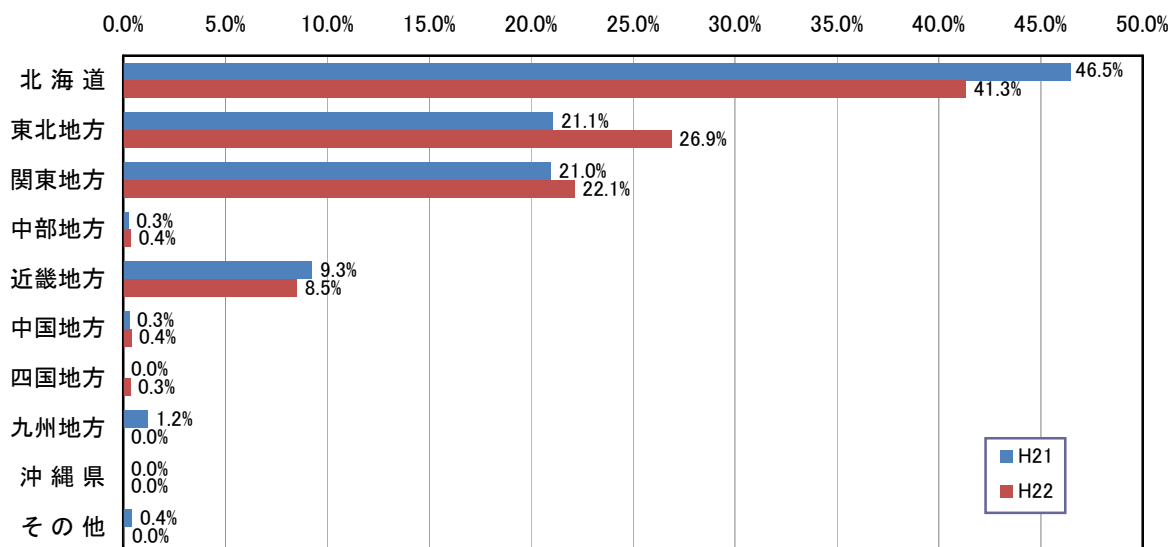


図9 県外教育旅行客の地方別発地状況



## 2 入込みの推移

平成 22 年に本県を訪れた県外教育旅行客は、学校数が延べ 2,454 校、生徒数が 191,836 人回であった。平成 19 年以降は 20 万人回台を維持していたが、学校数（2.1%）生徒数（7.3%）とも減少し、10 万人回台となった。（図 10）

図10 県外教育旅行客入込数の推移

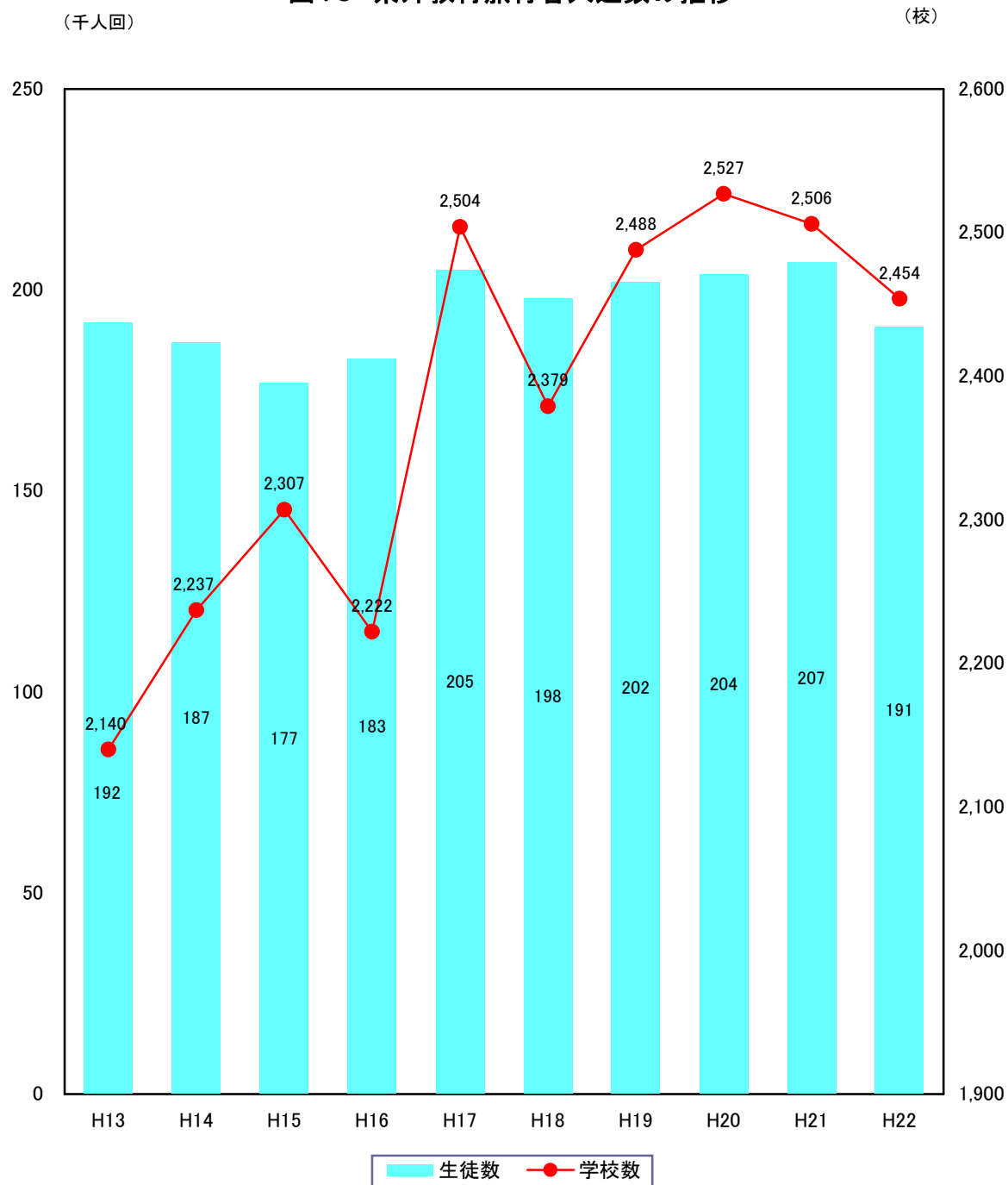


表11 県外教育旅行客発地別入込推計表

H22.1～22.12

(単位:校、人回)

学校 団体	小学校		中学校		高等学校		その他		計		備考
	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	校数	人員	
北海道	12	471	1,039	78,742	1	39	0	0	1,052	79,252	1,052 79,252
青森	23	1,490	75	3,489	45	3,560	6	501	149	9,040	東北計 956 51,568
岩手	40	1,728	54	910	41	934	0	0	135	3,572	
宮城	184	7,097	198	11,535	54	4,383	28	4,878	464	27,893	
秋田	52	2,492	67	2,869	20	1,541	5	691	144	7,593	
山形	23	736	4	340	11	978	2	148	40	2,202	
福島	9	312	6	574	9	382	0	0	24	1,268	
茨城	0	0	1	157	6	1,056	0	0	7	1,213	関東計 299 42,468
栃木	1	31	2	255	0	0	0	0	3	286	
群馬	0	0	1	8	0	0	0	0	1	8	
埼玉	0	0	4	348	2	214	1	14	7	576	
千葉	0	0	38	4,152	12	1,705	0	0	50	5,857	
東京	6	532	151	24,439	17	1,858	16	1,710	190	28,539	
神奈川	7	484	33	5,420	1	85	0	0	41	5,989	
新潟	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中部計 17 731
富山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
石川	0	0	2	21	2	100	0	0	4	121	
福井	0	0	0	0	1	7	0	0	1	7	
山梨	0	0	1	26	0	0	0	0	1	26	
長野	0	0	0	0	2	49	1	34	3	83	
岐阜	1	140	1	18	0	0	0	0	2	158	
静岡	1	12	0	0	0	0	0	0	1	12	
愛知	2	172	0	0	3	152	0	0	5	324	
三重	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	近畿計 113 16,309
滋賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
京都	1	270	15	2,048	1	40	0	0	17	2,358	
大阪	0	0	19	1,973	30	5,287	0	0	49	7,260	
兵庫	0	0	2	297	18	4,002	0	0	20	4,299	
奈良	1	89	0	0	25	2,263	1	40	27	2,392	
和歌山	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鳥取	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	中国計 6 751
島根	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
岡山	0	0	2	301	0	0	0	0	2	301	
広島	0	0	4	450	0	0	0	0	4	450	
山口	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
徳島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	四国計 8 648
香川	0	0	0	0	7	531	1	117	8	648	
愛媛	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
高知	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
福岡	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	九州計 0 0
佐賀	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
長崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
熊本	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
大分	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
宮崎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
鹿児島	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
沖縄	0	0	2	27	0	0	0	0	2	27	2 27
不明・その他	0	0	0	0	0	0	1	82	1	82	1 82
計	363	16,056	1,721	138,399	308	29,166	62	8,215	2,454	191,836	2,454 191,836

表12 県外教育旅行客市町村別入込推計表

H22.1～22.12

(単位:校、人回)

市町村名	1～3月		4～6月		7～9月		10～12月		合 計	
	学校数	人員	学校数	人員	学校数	人員	学校数	人員	学校数	人員
盛岡市	—	—	645	23,020	199	5,020	92	3,892	936	31,932
八幡平市	18	5,625	88	10,426	31	3,903	6	1,314	143	21,268
雫石町	6	1,558	148	13,898	49	4,754	51	5,936	254	26,146
葛巻町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩手町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
滝沢村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
紫波町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
矢巾町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
花巻市	—	—	118	17,447	57	7,510	17	2,599	192	27,556
北上市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
遠野市	—	—	30	2,795	6	211	7	835	43	3,841
一関市	—	—	122	7,678	33	1,777	6	715	161	10,170
奥州市	1	58	30	2,788	21	1,125	13	525	65	4,496
西和賀町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
金ヶ崎町	—	—	5	436	9	1,147	3	156	17	1,739
平泉町	3	744	346	34,745	94	7,487	65	7,321	508	50,297
藤沢町	—	—	9	354	3	120	—	—	12	474
宮古市	—	—	3	490	3	257	2	477	8	1,224
大船渡市	—	—	1	49	—	—	—	—	1	49
陸前高田市	15	1,089	20	1,229	32	3,876	3	108	70	6,302
釜石市	1	23	1	23	1	8	1	56	4	110
住田町	—	—	2	106	—	—	—	—	2	106
大槌町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
山田町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
岩泉町	—	—	12	1,065	4	387	5	642	21	2,094
田野畑村	—	—	2	550	1	59	1	123	4	732
久慈市	—	—	8	2,780	4	444	—	—	12	3,224
二戸市	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
普代村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
軽米町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
野田村	—	—	—	—	1	76	—	—	1	76
九戸村	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
洋野町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
一戸町	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	44	9,097	1,590	119,879	548	38,161	272	24,699	2,454	191,836

## 第2 外国人観光客の入込動向

### 1 入込みの推移

平成22年の外国人観光客の入込数は、100,887人回となり、前年に比べて12.8%増加した。

最近10年間の推移をみると、平成12年に台湾チャーター便の運航により約6万人回となった。その後、平成13年にアメリカでのテロ事件の影響、平成15年にSARSの影響などにより5万人回台で推移した後、平成16年、17年と台湾からのチャーター便の大幅な増便などにより入込みが増加した。

平成18年は、韓国からのゴルフ、スキー客などが大幅に増加し、平成19年は、香港から初のチャーター便が運航されるなど引き続きアジア地域からの入込数が増加し初めて13万人回を超えた。

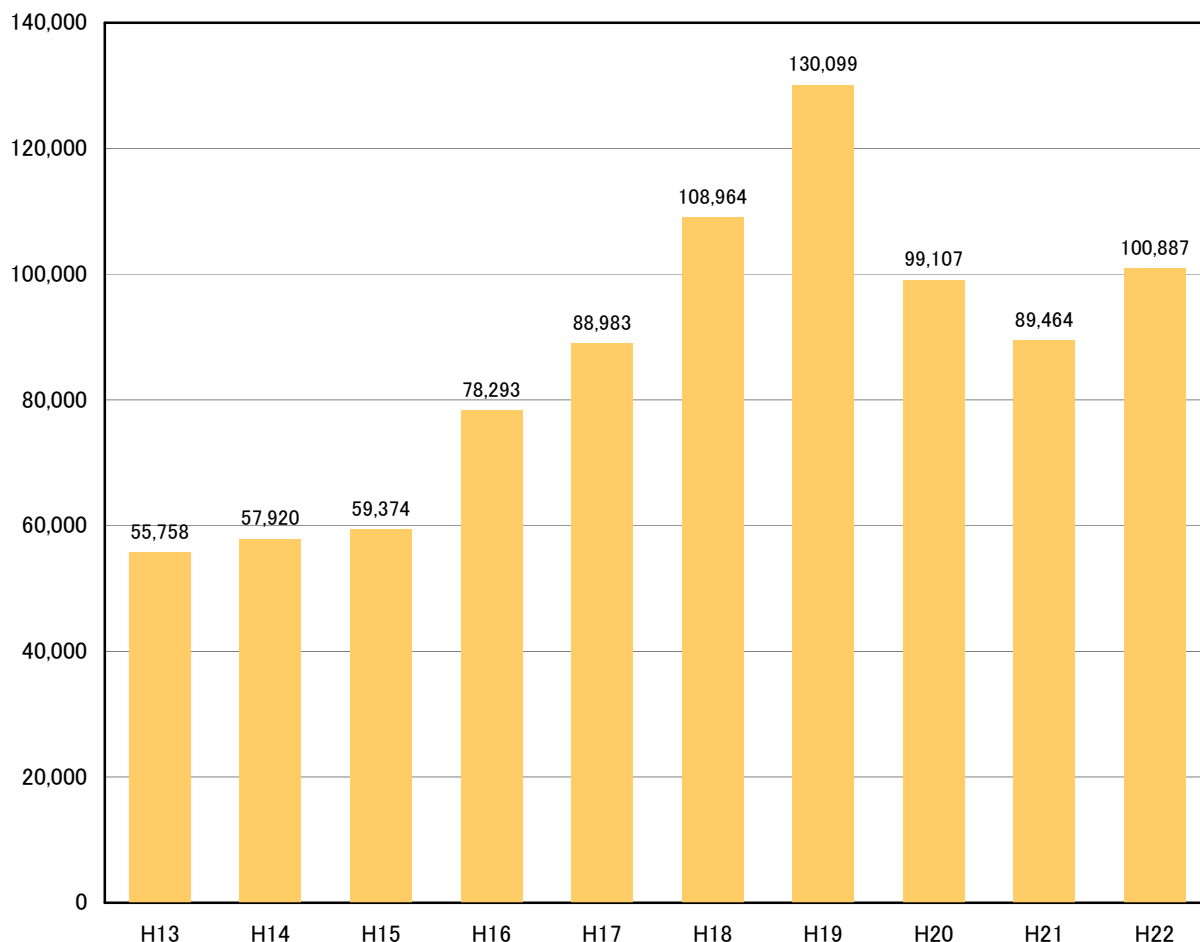
平成20年は円高による来日費用の増大が影響したため入込数が大幅に減少、翌平成21年はそれに加え新型インフルエンザの流行もあり、入込数はさらに減少した。

平成22年は台湾からの入込が若干減少したものの、香港・韓国・中国からの入込は増加している。特に中国の伸びが顕著であり、上海万博への岩手県、上海大可堂及び中国雲南省プーアル市の共同出展の効果のほか、個人用ビザの発給要件が緩和されたことも要因のひとつと考えられる。

(図11)

図11 外国人観光客入込数の推移

(人回)



## 2 入込みの現状

外国人観光客の発地別割合をみると、平成 22 年においてはアジアからの入込みが、全体の 85.3% を占めており、中でも台湾からの観光客が全体の 49.5% を占めている。

次いで、北米 2.6%、欧州 0.9%となっている。(図 12)

また、市町村別では雫石町が 24.8%を占め、次いで花巻市 19.4%、八幡平市 17.8%、平泉町 14.4%、盛岡市 10.0%などとなっている。(図 13)

図12 外国人観光客発地別割合

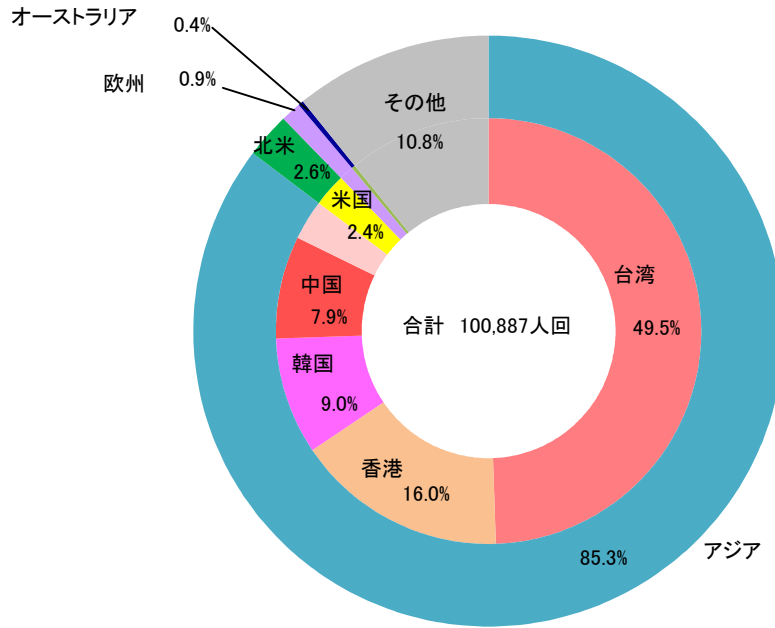


図13 市町村別外国人観光客入込状況

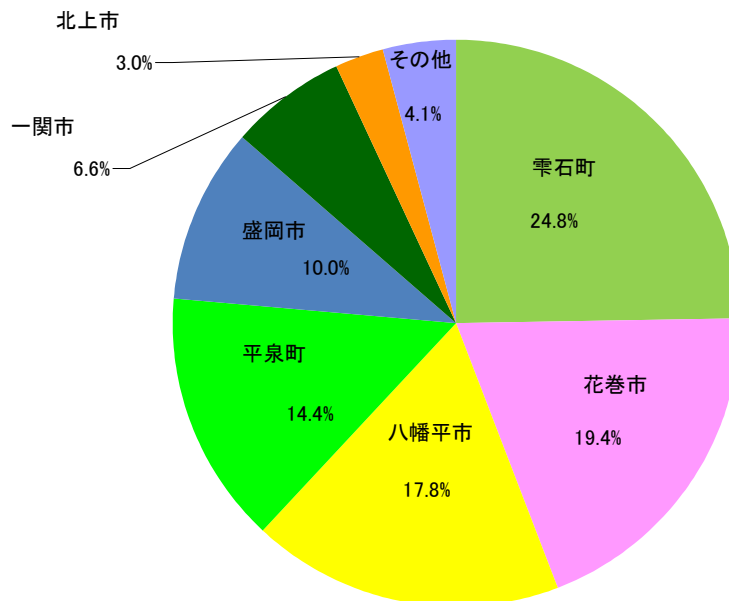


表13 四半期別外国人観光客入込推計表

H22.1～22.12

(単位:人回、%)

地域・国		1～3月	4～6月	7～9月	10～12月	合計	構成比
アジア	韓国	4,291	1,178	2,575	1,046	9,090	9.0
	中国	1,251	4,429	1,405	850	7,935	7.9
	香港	4,245	3,912	5,206	2,745	16,108	16.0
	台湾	6,209	12,613	5,986	25,104	49,912	49.5
北米	アメリカ	219	937	547	704	2,407	2.4
	カナダ	9	88	133	36	266	0.3
ヨーロッパ	イギリス	19	83	115	47	264	0.3
	ドイツ	23	67	111	117	318	0.3
	フランス	24	90	158	13	285	0.3
東南アジア	シンガポール	123	292	218	1,428	2,061	2.0
	タイ	55	177	34	640	906	0.9
ニオアセア	オーストラリア	133	115	74	109	431	0.4
その他		1,348	2,958	2,901	3,697	10,904	10.8
合計		17,949	26,939	19,463	36,536	100,887	100.00



表14 市町村別外国人観光客入込推計表

H22.1～H22.12

(単位:人回)

地 域	東アジア				北米		ヨーロッパ			東南アジア		オセアニア		合 計
	韓 国	中 国	香 港	台 湾	ア メ リ カ	カ ナ ダ	イ ギ リ ス	ド イ ツ	フ ラ ン ス	シ ン ガ ポ ー ル	タ イ	オ ー ス ト ラ リ ア	そ の 他	
市 町 村														
盛岡市	480	1,788	899	2,314	1,208	223	189	111	165	262	91	146	2,218	10,094
八幡平市	4,434	490	4,158	7,883	160	-	-	-	-	649	54	70	61	17,959
雲石町	1,871	478	7,410	14,574	74	1	3	12	4	359	83	23	121	25,013
葛巻町	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	48	54
岩手町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滝沢村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
紫波町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	73	73
矢巾町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
花巻市	1,755	1,721	3,481	11,308	162	13	19	12	9	711	145	21	196	19,553
北上市	-	3,000	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3,000
遠野市	8	47	15	168	143	21	40	52	84	-	8	42	130	758
一関市	92	78	64	5,365	100	4	7	87	16	70	525	41	220	6,669
奥州市	-	-	-	-	16	-	-	13	-	3	-	38	431	501
西和賀町	11	14	60	23	24	-	-	-	-	-	-	-	2	134
金ヶ崎町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
平泉町	399	-	-	8,009	-	-	-	-	-	-	-	-	6,081	14,489
藤沢町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	16	5	21
宮古市	15	15	11	26	26	4	3	19	7	7	-	31	91	255
大船渡市	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	216	219
陸前高田市	2	-	-	-	6	-	-	4	-	-	-	-	2	14
釜石市	15	31	6	10	6	-	3	6	-	-	-	3	33	113
住田町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大槌町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山田町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩泉町	-	-	-	152	250	-	-	-	-	-	-	-	575	977
田野畑村	2	21	4	80	3	-	-	2	-	-	-	-	6	118
久慈市	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
二戸市	-	246	-	-	229	-	-	-	-	-	-	-	179	654
普代村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
軽米町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
野田村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
九戸村	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
洋野町	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
一戸町	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	216	219
合 計	9,090	7,935	16,108	49,912	2,407	266	264	318	285	2,061	906	431	10,904	100,887
ブ ロ ッ ク 計	83,045				2,673		867			2,967		431	10,904	100,887

### 第3 スキー客の入込動向

#### 1 平成23年シーズンのスキー客入込状況

平成22年12月から平成23年3月までの県内スキー場への入込数は、852,718人回であり、前シーズンと比べ、16.4%の減少となった。

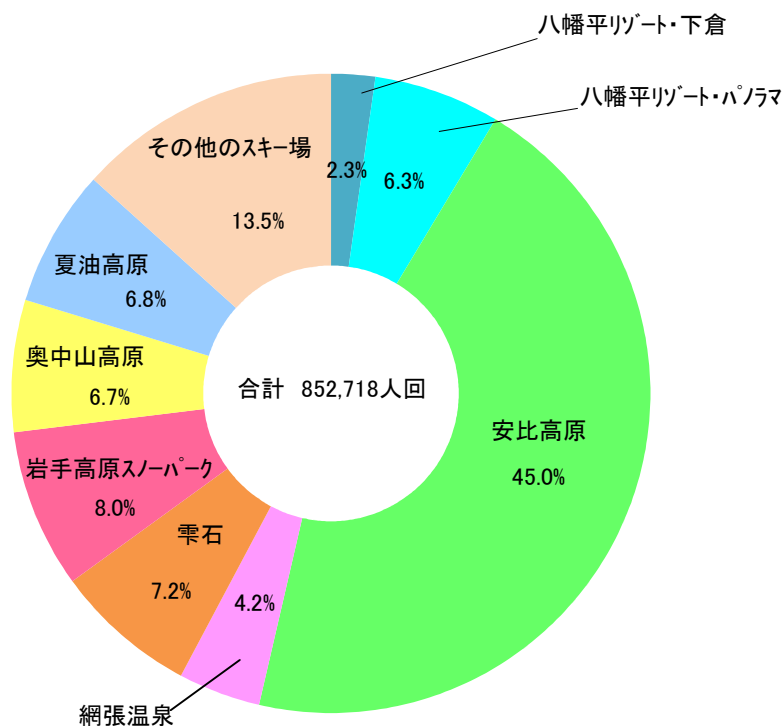
少雪によるシーズンインの遅れや年末年始の大雪等が影響し、1月まででは対前年比で5.6%の減少となったが、2月は対前年比5.6%の増加となり、シーズン終盤に向けて更なる誘客に努めていたところ、東日本大震災津波によりシーズンの途中で閉場となったため、結果的に大幅減となった。

#### 2 各スキー場の入込の状況

##### (1) 入込の状況

平成23年シーズン・スキー客の入込状況をみると、県内スキー場への入込み状況の割合は、安比高原、岩手高原スノーパーク、雫石、夏油高原、奥中山高原、八幡平リゾート・パノラマ、網張温泉及び八幡平リゾート・下倉の8スキー場で全体の86.5%となり、昨年と同様大規模なスキー場への入込みの割合が高くなっている。(図14)

図14 スキー場への入込割合



## (2) 入込数の推移

スキー客の入込数は、平成4年シーズンをピークとして、以後、平成19年シーズンまで連続して前年を下回っており、平成20年シーズンには16シーズンぶりに前年を上回ったが、平成21年シーズン以降は3季連続で前年入込数を下回った。

主なスキー場における入込数の推移をみると、安比高原スキー場は、国内屈指のゲレンデとして平成4年シーズンの約150万人回まで順調に入込数を伸ばしていた。しかしその後減少を続け、平成19年シーズンから平成22年シーズンまでは50万人回前後で推移していたが、平成23年シーズンはそれを大きく下回り、40万人回台となった。

八幡平リゾート・パノラマスキー場は、平成4、5年シーズンに30万人回台あった入込数が、平成6年から平成9年シーズンにかけて20万人台で推移し、その後減少が続き、平成21年シーズン以降は6万人回を下回っている。

八幡平リゾート・下倉スキー場は、平成19年シーズンから、2万人回台の入込数を維持していたが、平成23年シーズンはこれをわずかに下回った。

雫石スキー場は、ワールドカップ、世界アルペンと連続で国際競技会が開催され知名度が高まったことから、平成4、5年シーズンには70万人回台の入込があったが、平成8年シーズンまで50万人回台で推移した後、減少を続け、平成20年シーズンには16万人回台になり、平成21年シーズンには、第1ゴンドラの休止等の影響から8万人回台まで減少し平成23年シーズンも前年を下回った。

岩手高原スノーパークは、平成11年シーズンから休業していたが、平成17年シーズンから営業を再開し、平成18年シーズンは前年を下回ったものの、平成19年シーズン以降4季連続前年入込数より増加していた。平成23年シーズンは平成21年シーズンとおおよそ同程度の入込数となった。

網張温泉スキー場は、平成13年シーズンまでは15万人回前後で推移してきたが、その後減少傾向となり、平成23年シーズンは4万人回を下回った。

奥中山高原スキー場は、主に青森県からの客が多く訪れ、平成8年シーズンには約18万人回の入込があったが、平成14年シーズン以降は10万人回を割り込み、平成19年シーズン以降は7万人回台を下回る入込数で推移している。

夏油高原スキー場は、県南唯一の大規模スキー場として、宮城県からの客が多く訪れるなど、平成6年シーズンのオープン以来、平成12年シーズンまで20万人回台で推移していたが、その後減少傾向になり、平成21、22年シーズン2季連続で10万人回を下回った。平成23年シーズンの入込数はさらに減少し、5万人回台となった。(図15)

図15 スキー客入込数の推移

(人回)

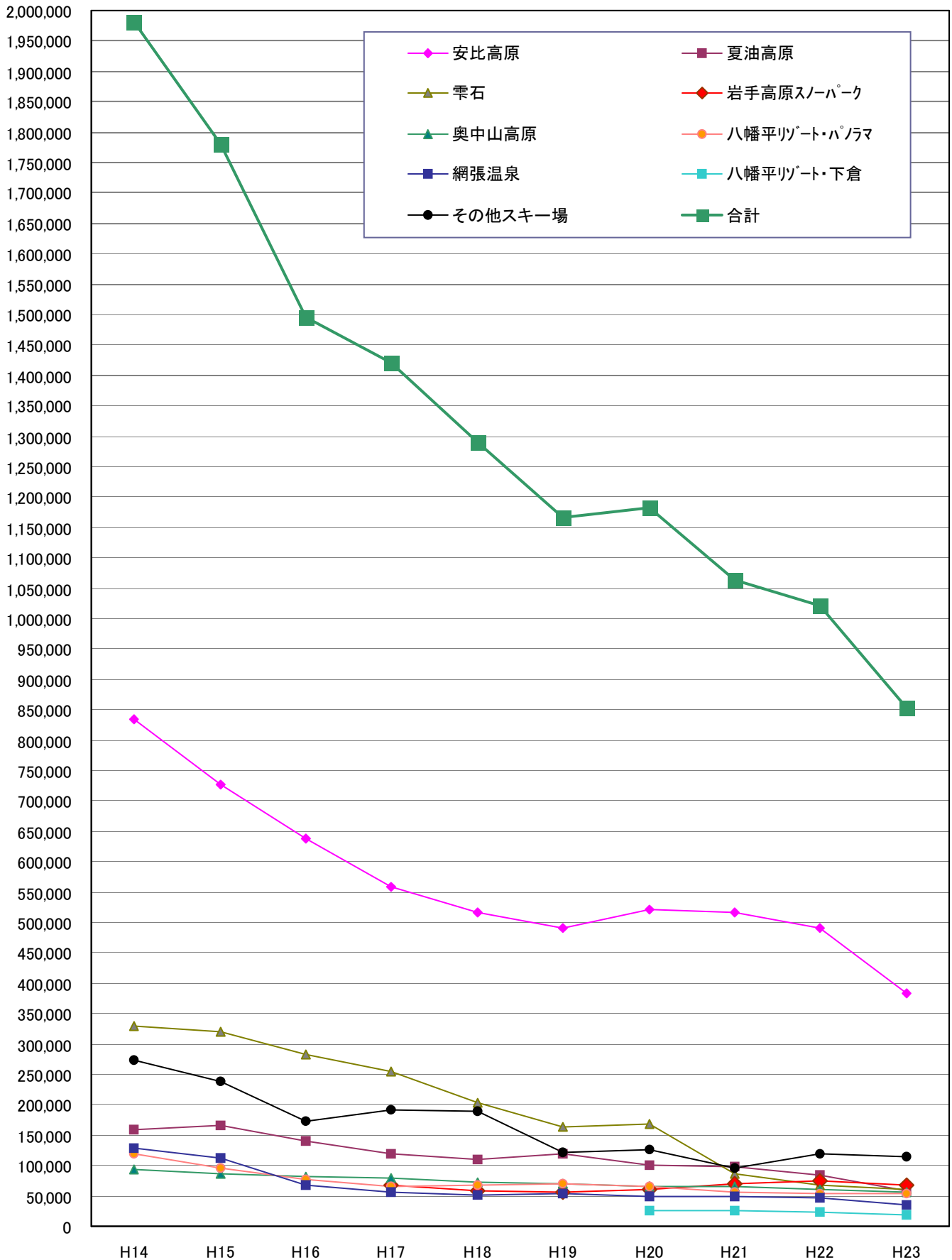


表15 平成23年シーズン・スキー客入込状況(主なスキー場)

H22年12月～H23年3月

(単位:人回、%)

スキー場名	月 シーズン	12月	1月	2月	3月	4月	5月	合計 (12～5月)	備考 (開場～閉場: 営業日数)
八幡平リゾート ・下倉 (八幡平市)	23年	1,918	7,922	7,685	1,849	-	-	19,374	12/19～3/11:83日
	22年	1,623	7,989	7,887	4,664	804	-	22,967	12/20～4/4:106日
	対前年比	18.2	▲ 0.8	▲ 2.6	▲ 60.4	皆減	-	▲ 15.6	
八幡平リゾート ・パノラマ (八幡平市)	23年	4,724	22,081	25,151	2,101	-	-	54,057	12/18～3/11:84日
	22年	5,027	21,985	21,178	6,054	333	-	54,577	12/18～4/4:108日
	対前年比	▲ 6.0	0.4	18.8	▲ 65.3	皆減	-	▲ 1.0	
安比高原 (八幡平市)	23年	56,978	142,326	155,937	28,145	-	-	383,386	12/17～3/11:85日
	22年	66,591	141,607	150,855	104,696	19,728	7,501	490,978	11/28～5/5:159日
	対前年比	▲ 14.4	0.5	3.4	▲ 73.1	皆減	皆減	▲ 21.9	
網張温泉 (栗石町)	23年	2,080	15,243	13,902	4,211	-	-	35,436	12/25～3/11:77日
	22年	4,553	15,904	13,502	11,104	1,841	-	46,904	12/19～4/4:107日
	対前年比	▲ 54.3	▲ 4.2	3.0	▲ 62.1	皆減	-	▲ 24.4	
栗石 (栗石町)	23年	7,300	24,000	25,700	4,600	-	-	61,600	12/18～3/11:84日
	22年	7,410	24,078	20,716	14,600	-	-	66,804	12/18～3/28:101日
	対前年比	▲ 1.5	▲ 0.3	24.1	▲ 68.5	-	-	▲ 7.8	
岩手高原スノーパーク (栗石町)	23年	6,296	32,681	25,896	3,687	-	-	68,560	12/19～3/11:83日
	22年	8,506	37,026	24,307	3,436	736	-	74,011	12/19～4/4:107日
	対前年比	▲ 26.0	▲ 11.7	6.5	7.3	皆減	-	▲ 7.4	
奥中山高原 (一戸町)	23年	4,410	20,940	22,650	9,140	-	-	57,140	12/19～12/22、 12/24～3/11:82日
	22年	6,170	23,530	19,480	12,710	-	-	61,890	12/12～3/29:108日
	対前年比	▲ 28.5	▲ 11.0	16.3	▲ 28.1	-	-	▲ 7.7	
夏油高原 (北上市)	23年	12,477	22,613	19,097	4,138	-	-	58,325	12/7～3/11:95日
	22年	13,736	25,085	20,206	13,063	8,022	2,989	83,101	12/12～5/9:149日
	対前年比	▲ 9.2	▲ 9.9	▲ 5.5	▲ 68.3	皆減	皆減	▲ 29.8	
上記スキー場計	23年	96,183	287,806	296,018	57,871	-	-	737,878	673日
	22年	113,616	297,204	278,131	170,327	31,464	10,490	901,232	945日
	対前年比	▲ 15.3	▲ 3.2	6.4	▲ 66.0	皆減	皆減	▲ 18.1	▲ 28.8
その他スキー場計	23年	6,339	58,173	45,528	4,800	-	-	114,840	1024日
	22年	6,047	58,406	45,385	8,908	-	-	118,746	1159日
	対前年比	4.8	▲ 0.4	0.3	▲ 46.1	-	-	▲ 3.3	▲ 11.6
合計	23年	102,522	345,979	341,546	62,671	-	-	852,718	1697日
	22年	119,663	355,610	323,516	179,235	31,464	10,490	1,019,978	2104日
	対前年比	▲ 14.3	▲ 2.7	5.6	▲ 65.0	皆減	皆減	▲ 16.4	▲ 19.3

表16 シーズン・スキー客入込数の推移(前年12月～当年5月)

(単位:人回)

		平成14年	平成15年	平成16年	平成17年	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年
八幡平	入込数	45,033	34,514	32,358	27,313	21,222	25,923	休業			
	前年比	▲ 29.7	▲ 23.4	▲ 6.2	▲ 15.6	▲ 22.3	22.2				
	指数	100.0	76.6	71.9	60.7	47.1	57.6				
八幡平リゾート ・下倉	入込数	平成19年まではその他のスキー場に算入						25,382	26,755	22,967	19,374
	前年比							12.6	18.7	▲ 14.2	▲ 15.6
	指数							61.0	64.3	55.2	46.6
八幡平リゾート ・ハノラマ	入込数	118,858	96,553	77,661	64,384	66,592	69,296	64,822	56,625	54,577	54,057
	前年比	▲ 23.6	▲ 18.8	▲ 19.6	▲ 17.1	3.4	4.1	▲ 6.5	▲ 12.6	▲ 3.6	▲ 1.0
	指数	100.0	81.2	65.3	54.2	56.0	58.3	54.5	47.6	45.9	45.5
安比高原	入込数	835,156	727,616	638,343	559,128	517,200	490,127	521,203	516,189	490,978	383,386
	前年比	▲ 9.2	▲ 12.9	▲ 12.3	▲ 12.4	▲ 7.5	▲ 5.2	6.3	▲ 1.0	▲ 4.9	▲ 21.9
	指数	100.0	87.1	76.4	66.9	61.9	58.7	62.4	61.8	58.8	45.9
網張温泉	入込数	128,699	111,073	68,759	57,026	51,130	52,599	48,581	50,218	46,904	35,436
	前年比	▲ 10.1	▲ 13.7	▲ 38.1	▲ 17.1	▲ 10.3	2.9	▲ 7.6	3.4	▲ 6.6	▲ 24.4
	指数	100.0	86.3	53.4	44.3	39.7	40.9	37.7	39.0	36.4	27.5
雫石	入込数	330,000	319,500	282,000	254,400	202,450	163,005	169,350	85,522	66,804	61,600
	前年比	▲ 8.3	▲ 3.2	▲ 11.7	▲ 9.8	▲ 20.4	▲ 19.5	3.9	▲ 49.5	▲ 21.9	▲ 7.8
	指数	100.0	96.8	85.5	77.1	61.3	49.4	51.3	25.9	20.2	18.7
岩手高原 スノーパーク	入込数	本スキー場は、平成11年シーズンから平成16年シーズンまで休業のため、指数は、平成10年シーズンの入込数(217,660人回)を基に算定していること。			68,375	59,323	55,527	59,595	69,988	74,011	68,560
	前年比				皆増	▲ 13.2	▲ 6.4	7.3	17.4	5.7	▲ 7.4
	指数				31.4	27.3	25.5	27.4	32.2	34.0	31.5
奥中山高原	入込数	92,900	87,510	81,490	79,610	71,710	69,150	66,010	65,490	61,890	57,140
	前年比	▲ 22.6	▲ 5.8	▲ 6.9	▲ 2.3	▲ 9.9	▲ 3.6	▲ 4.5	▲ 0.8	▲ 5.5	▲ 7.7
	指数	100.0	94.2	87.7	85.7	77.2	74.4	71.1	70.5	66.6	61.5
夏油高原	入込数	157,915	166,108	140,877	118,447	110,323	118,777	101,057	97,222	83,101	58,325
	前年比	▲ 9.5	5.2	▲ 15.2	▲ 15.9	▲ 6.9	7.7	▲ 14.9	▲ 3.8	▲ 14.5	▲ 29.8
	指数	100.0	105.2	89.2	75.0	69.9	75.2	64.0	61.6	52.6	36.9
上記スキー場 計	入込数	1,708,561	1,542,874	1,321,488	1,228,683	1,099,950	1,044,404	1,056,000	968,009	901,232	737,878
	前年比	▲ 11.8	▲ 9.7	▲ 14.3	▲ 7.0	▲ 10.5	▲ 5.0	1.1	▲ 8.3	▲ 6.9	▲ 18.1
	指数	100.0	90.3	77.3	71.9	64.4	61.1	61.8	56.7	52.7	43.2
その他場 計	入込数	273,799	238,418	173,630	191,820	190,099	120,554	126,843	94,658	118,746	114,840
	前年比	6.0	▲ 12.9	▲ 27.2	10.5	▲ 0.9	▲ 36.6	5.2	▲ 25.4	25.4	▲ 3.3
	指数	100.0	87.1	63.4	70.1	69.4	44.0	46.3	34.6	43.4	41.9
合計	入込数	1,982,360	1,781,292	1,495,118	1,420,503	1,290,049	1,164,958	1,182,843	1,062,667	1,019,978	852,718
	前年比	▲ 9.7	▲ 10.1	▲ 16.1	▲ 5.0	▲ 9.2	▲ 9.7	1.5	▲ 10.2	▲ 4.0	▲ 16.4
	指数	100.0	89.9	75.4	71.7	65.1	58.8	59.7	53.6	51.5	43.0